

岡谷市地域公共交通計画（案）に対する 意見提出手続(パブリックコメント)（R5.11.29～R5.12.28）において 提出された意見への市の考え方について

※意見提出手続きにおいて、提出された意見は、本計画本体についてではなく、関連計画についての内容でした。

1 板場 海咲葵 氏	<p>P14 第5次岡谷市総合計画 後期基本計画 中央本線の複線化はどこの、何を財源にするのでしょうか？ 日常的な市民からの情報提供とは？誰がいつどのように？ 今までの岡谷を考えると実現性にかかる夢物語に思えます。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご意見をいただきました事項については、本計画の上位計画である第5次岡谷市総合計画後期基本計画に定められた事項となっております。第5次岡谷市総合計画後期基本計画の計画策定担当課へ情報共有を行い、計画の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、本市内の中央本線複線化につきましては、沿線都県市町村等で組織する中央東線高速化期成同盟会において、高速化、輸送力の強化として国、JR東日本に要請しているところであり、財源等は今後検討するものです。</p> <p>また、道路施設に関する市民からの情報提供につきましては、職員による定期的な道路パトロールのほか、市民から舗装や側溝等の損傷個所の情報を電話やメール、窓口で随時受け付けております。令和2年度からは道路情報投稿アプリでも受け付けており、道路施設の適正な維持管理に努めております。</p>	
2 板場 海咲葵 氏	<p>P15 岡谷市都市計画マスタープラン 自家用車からの公共交通機関への利便性を考えている時点でちがうかと。 駅まで行くために自家用車ではない方法での手段を拡大し、お年寄りや学生が自家用車を使う必要なく公共交通機関を使用できるようにするべきだと考えます。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご意見をいただきました事項につきましては、関連計画である岡谷市都市計画マスタープランに定められた事項となっており、自家用車から鉄道・高速バスなどへの乗り換えの利便性向上とは、岡谷市の立地から、特に伊那方面からの移動の際、岡谷駅まで自家用車を使用し、鉄道・高速バスに乗り換える方が多くいるため、乗り換えのハブとなる駅周辺の整備、機能充実を図ることを意図し記載しているところでございます。ご指摘の事項については、計画策定担当課へ情報共有を行い、今後の計画改定等の参考とさせていただきますのでよろしくお願いたします。</p> <p>なお、本計画案では、限られた車両や運転手、財源を効果的に活用し市民の交通手段の確保と利便性の向上のため、シルキーバスの利用実態を勘案したダイヤの一部改正、デマンド方式導入検討等を定めております。これにより、駅まで行くための手段の拡大、公共交通機関の利便性向上を図ってまいります。</p>	
3 板場 海咲葵 氏	<p>P15 岡谷市都市計画マスタープラン 少子高齢化は色々な強化ではなく、金銭的援助一択だと思います。いくら機能の充実を図ろうが、お金がなければ皆子供は産めません。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご意見をいただきました事項につきましては、関連計画である岡谷市都市計画マスタープランに定められた事項となっております。岡谷市都市計画マスタープランは、都市整備などに係る都市計画分野の計画となっておりますので、少子高齢化対策における金銭的援助に関するご意見を直接反映させることはできませんが、計画策定担当課へ情報共有を行わせていただきます。併せて、今後の市全般に渡る施策検討における参考とさせていただきます。</p> <p>なお、本計画案では、少子高齢社会への対応として、自動車運転免許証自主返納者に対し、福祉タクシーの利用券（10回分利用可能）及びシルキーバスの回数乗車券（36回分利用可能）の無料配布を継続することを定めております。また、シルキーバスの運賃は、小学生未満無料、小学生80円としておりますので、引き続き高齢者やお子さんの負担軽減に対して配慮してまいります。</p>	